



学校だより

南城市立馬天小学校
令和3年7月20日

チーム馬天

【第5号】

学校目標 おもいやりのある、かしこく、たくましい子

発行者:校長 嶺井 靖之

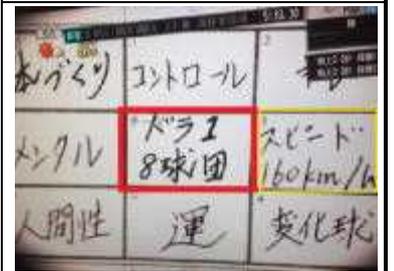
もうすぐ夏休み！家庭での振り返りもお願いします！！

7月21日（水）から、いよいよ子ども達を楽しみにしていた夏休みが始まります。今年は、2週間の休校期間もありましたが、元々南城市が5日ほど夏休みが短かった為、これまで通りの日程で夏休みを行っても、教育課程をしっかりと行えるとの市教委の判断から、今回の期間となりました。

今、学校では、児童と一緒に1学期の振り返りを行っています。昨年度から実施しているキャリア教育でも、学期毎に立てた目標、めあてを振り返り、「何が出来るようになったか」を実感させ、「何が出来なかったか」「なぜ、できなかったか」をしっかりと考える事で、児童の学習意欲が高まり、将来の夢の実現や仕事の幅を広げることに繋がると言われています。

1学期終業式でも、始業式の時に話した馬天小児童に頑張っ欲しい3つの事、「家庭では規則正しい生活、学校ではきまりを守って行動」、「感謝の気持ちを持ち、まわりの人に優しくする」について振り返りを行いました。特に、3つ目の「夢や目標を持って、毎日の授業や行事を頑張る」事については、今大リーグで大活躍中の大谷選手が高校時代に立てた「夢実現シート」の写真を見せながら、「より具体的な目標を書くことで、意識が変わり、実現に繋がる」、「日々継続することで、夢が実現する」と話しました。各学級でも、「よい子のあゆみ」を渡しながら、児童個々と1学期の振り返りを行っていますので、家庭の方でも、あゆみ等を元に、1学期の振り返りを行い、お子様が頑張ったこと、成長したことを褒めてあげてください。そしてお子様と一緒に、2学期頑張ることについて、確認するようにお願いします

ドラ1を達成する目標シート



人間性に必要なことがら



校内研全体授業始まる!!

前にもお知らせした通り、今年度は、各学年の研究授業を全体で行い、その後の研究会で、「よかった点」、「課題についての対応策」を話しあい、全職員で共有、その後、日頃の授業に生かして行く取り組みを校内研で実施しています。その為、7月1日（木）は、1年代表授業、8日（木）は、4年代表授業を5校時に行い、その後の授業反省会で研究していく事もあり、他のクラスが4校時となりました。

1年生では、大西先生が算数の「のこりはいくつ ちがいはいくつ」の代表授業を行いました。「減算の意味を理解させる為に、求残場面で児童にブロック操作をさせることで、児童に「減る」ことや「残り」を概念化させ、減法の式に表すことに結び付けることができるだろう」との仮説を立て、授業を行いました。前もっての検証授業や教材研究をしっかりと行った結果、難しい単元でしたが、流れがスムーズで、指示や発問もわかりやすく、1年生にもわかりやすい展開となっていました。課題としては、児童に思考・判断させる為、ブロック操作の時間をもっと増やした方が良かったのではとの意見もありました。

算数全体授業（1-2）



又、4年生では、當間先生が算数の「小数のしくみを調べよう」の代表授業を行い、タイル図を上手に使いながら、整数で学習した十進法と同じように、小数も同じになっていることを理解させるスムーズな展開になっていました。前時までの振り返りをしっかりと行い、小数も整数と同じようになっているかをめあてに、児童が自力解決する流れで、児童が先生の指示や発問に反応して生き生きと活動しているのが印象的な授業でした。課題としては、「しくみ」や「関係」など同じように使っていたので、児童が少し混乱していた。最初の既習事項で確認すべきだったのではとの意見も出ていました。

算数全体授業（4-2）



